



あったか便り

初詣

新年のお参りに今年も大宮神社へ家族で行きました。元気に来
 年、家内安全、無病息災、来年もこうして皆とように…と
 祈ります。そして、世界が平和になりますように…と
 祈ります。私だけでしょうか。「世界平和」という言葉をおま
 り聞かなくなったのは。この世の中でみんな甘っちょろい
 こを感ててしまっています。口にすることが恥ずかしいのでし
 か。震災を経験して、日本はつながりの大切さに身を持って
 経験したにも関わらず、社会の中で変わりきれない現実が
 あることに憤りを感じてしまいます。このテーマを忘れ
 ては支援の实践はできないと感じています。
 すように。もう一度祈ります。「みんながハッピー」になりま
 す。2014年はじめります！今年もよろしくお願い致し
 ます。

NPOワイワイおぼしクラブ理事
 杉田 健一

新年が明けてもう一ヶ月
 経ってしまいましたね
 一日が本当に早いと感じます。

今年はどうな年にしようかなあ



豆知識コーナー ノロウイルスQ&A

最近よくニュースとなっているノロウイルス、この時期は特に下痢
 や嘔吐に苦しめられたという人もいるのではないのでしょうか？ノロ
 ウイルスに関わる“気になること”まとめてみました。

Q1 ノロウイルスってどれくらい生きるの？

A ノロウイルスは4℃で1~2ヶ月程度は生存可能であると言われ
 ています。温度が低ければ低いほど長期生存します。室温では10
 日間程度の生存だと言われています。

Q2 一度感染するとしばらくかからないよね？

A ノロウイルスに一度かかると免疫ができてしばらくはかからな
 いと思っている人も多いと思いますが、これは間違いです。

ノロウイルスには多数の「遺伝子型」が存在することがわかってお
 り、同じ人が複数の違った型のウイルスに感染することもあります。
 さらに、腸粘膜の局所感染ですので、感染者における免疫の持続時
 間も短く、ある程度の時間が経てば同じ型のウイルスにも再感染す
 る可能性があります。よって一度感染したから大丈夫だと思って予
 防を怠らないでください。

ノロウイルスは何度もかかる危険のある厄介なウイルスなのです。

かなりやっかいですね…。もしかかってしまっても、無理に下痢
 止めを使わず菌を外に排出するようにしましょう。予防として手洗
 い、うがい、加熱消毒などの対策もできますよ。

参考 <http://tatuji.net/novoQ-A.html>

あったかほ一むの冬休み

あったかほ一むの冬休みはいつもよりも賑やかです。イベントも餅つきやバルーンアートなど…。その子どもたちの様子をご紹介します。

お餅付き

スタッフが準備をしていると、子どもたちがやってみたいと言っていて進んでお手伝いをしてくださいました。かと思いきや五分後には外に…。どうやら外でも手伝いをしていていたよう。ありがとうございます！

お餅付きもみんなきちっと順番を待って上手にしていましたよ。



どうやって丸めるの？

おもちおいしいね

あったか 実施サービス

<子育て支援>

親子サロン・幼児一時預かり・学童保育

<シルバー生きがい支援>

シルバーボランティア・高齢者による子育て支援

<余暇かつどう支援>

あったか倶楽部

<その他のあったかの活動>

趣味のサークル・ボランティアグループの会議等
地域の方の色々な活動にお使い頂けます

ご意見・ご感想お待ちしております
あったかほ一む メールアドレス
npowai@ex.biwa.ne.jp まで

バルーンアート

今回は外部から来ていただきました。あったかでの初めて見る顔に少し心配の様子でしたが、いざ始めるとみんなお姉さんのテクニックに「すごい！」と感動。

ねずみロケットを教えてもらおうとみんなで飛ばしあいっこ！雨が降っていて、外に飛ばしに行けなかったのが残念だったね。



膨らまし方を伝授



好きなもの作っていいよ

終わってからもお姉さんは大人気！
帰るまでたくさん触れ合いました。

このまえの雪はけっこう積もりましたね。

私の家には猫がいるのですが、雪が積もると外に散歩に連れて行き、家猫にとってあまり親しみのない外と冬を感じてもらいます。猫側としてはどうなのかわかりませんが、鼻を真っ赤にさせ、雪のにおいをかいでいました。

私がまだ幼かった頃は長靴が埋もれるくらいの雪が降っていました。近所の公園で大きな雪だるまやまくら作り、友達と雪合戦をしてはしゃいでいたこと思い出すと、“今って雪なんかちょっとしか降らん”なんて思ったりします。

森林伐採や地球温暖化…など、こうした人間が作り出した環境は“今”を生きる子どもたちにとって、自然の遊びの環境をなくしてしまっています。次の世代、また次の世代へと残せる自然、何かを見つけていけたらいいな、これからの課題だなと思っています。

大野 葉瑠華

